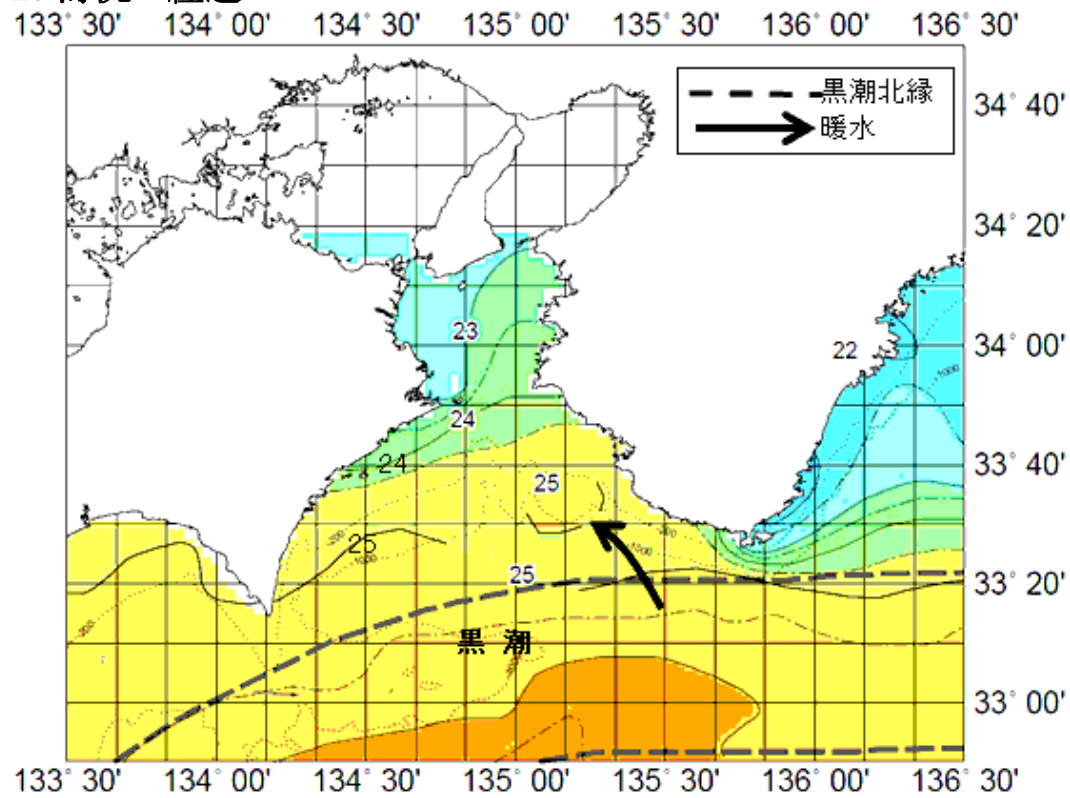


1. 海況の経過



海況

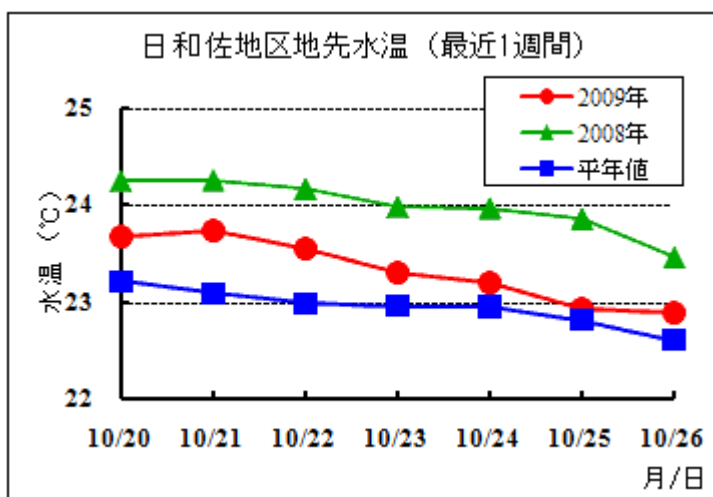
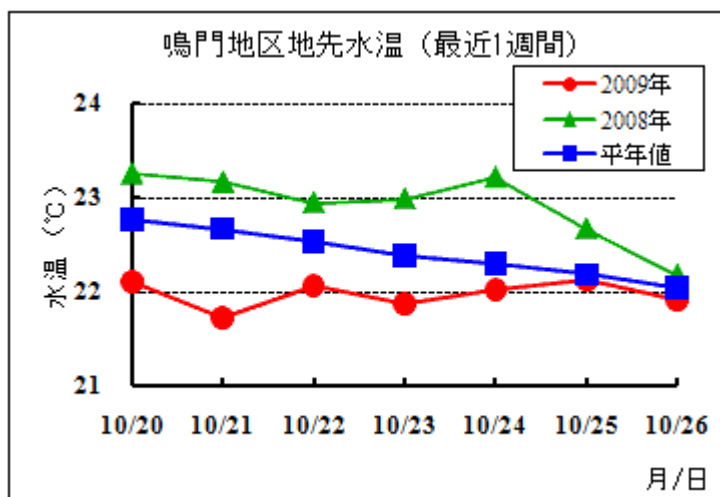
上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H21.10.26)を示した。黒潮は、室戸岬沖と潮岬沖で接岸している。室戸岬以西の黒潮は、都井岬沖で著しく離岸、足摺岬沖でやや離岸している。黒潮本流の表面水温は25～26℃台である。表面水温は、播磨灘が21～22℃台、紀伊水道で22～23℃台、紀伊水道外域で23～25℃台である。紀伊水道外域では、黒潮が接岸している影響を受け、1ヶ月程度継続して、潮岬西方海域から和歌山県沿岸に沿って暖水が流入している。漁業調査船「とくしま」が10月19日に行った播磨灘海区の海洋観測では、水温は全層とも「やや低め」の23.3～23.6℃であった。

播磨灘海区観測結果 (観測日 2009/10/19)

水温	水深				塩分	水深			
	表層	10m	20m	30m		表層	10m	20m	30m
今年値	23.6	23.4	23.4	23.3	今年値	32.2	32.2	32.2	32.3
平年偏差	-1.3	-1.4	-1.4	-1.4	平年偏差	0.5	0.5	0.4	0.3
前年偏差	-1.5	-1.6	-1.6	-1.5	前年偏差	-0.4	-0.4	-0.4	-0.3

地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「やや低め」～「平年並み」の21.7～22.1℃、日和佐地区は「平年並み」～「やや高め」の22.9～23.7℃、牟岐地区は「平年並み」～「やや高め」の22.7～23.7℃で推移した。



2. 漁況の経過

すくい網:海部沿岸で、ウスバハギが0.3トン(1日1隻あたり31kg)水揚げされた。

延縄:海部沿岸で、大主体にサバフグが0.2トン(同23kg)、大主体にイトヨリ類が0.2トン(同9kg)水揚げされた。

小型定置網:海部沿岸で、アオリイカが0.3トン(同63kg)、中主体にタチウオが2.6トン(同74kg)、大・小主体にヒラソウダが0.7トン(同27kg)、小主体にマアジが0.2トン(同14kg)、マルソウダが0.6トン(同19kg)水揚げされた。

釣り:海部沿岸で大・小主体にタチウオが3.1トン(同39kg)、海部沖合で、中主体にカツオが0.4トン(同219kg)、中・小主体にキハダが0.7トン(同358kg)、紀伊水道で中主体にサワラが1.4トン(同26kg)水揚げされた。

パッチ網:紀伊水道で、シラスが11.6トン(同117kg)水揚げされた。

漁業種別漁獲量集計表(抜粋) 10月19日～10月25日 県下6漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻あたり 漁獲量(kg)	銘柄・その他
すくい網	海部沿岸	ウスバハギ	10	306	31	
延縄		サバフグ	9	203	23	大主体
		イトヨリ類	26	239	9	大主体
小型定置網		アオリイカ	5	313	63	
		タチウオ	35	2,600	74	中主体
		ヒラソウダ	27	720	27	大・小主体
		マアジ	15	209	14	小主体
		マルソウダ	30	584	19	
釣り		タチウオ	80	3,141	39	大・小主体
		海部沖合	カツオ	2	437	219
	キハダ		2	716	358	中・小主体
	紀伊水道	サワラ	52	1,363	26	中主体
パッチ網		シラス	99	11,550	117	

週間予報:

黒潮は、室戸岬沖は「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「平年並み」の21℃台、日和佐地先は「平年並み」～「やや高め」の23℃台で推移する見込み。

他県情報(和歌山県)

ひき縄で、カツオ1.0トン(1日1隻あたり7kg)、タチウオ2.8トン(同19kg)、釣りで、メジロ0.9トン(同5kg)、スルメイカ1.1トン(同6kg)、サバ1.7トン(同10kg)、タチウオ1.3トン(同7kg)、イサキ1.4トン(同8kg)、マアジ0.2トン(同1kg)、パッチ網でシラス16.3トン(同212kg)水揚げされた。

*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上